

いかご IKAGO通信

滋賀県湖北地域振興局木之本建設管理部
〒529-0426 滋賀県伊香郡木之本町黒田1234
TEL 0749-82-3881 FAX 0749-82-2654
E-mail ha36150@pref.shiga.lg.jp
URL <http://www.pref.shiga.jp/h/ki-doboku/>

木之本建設管理部の組織目標(平成20年度)を作成しました

組織の使命

道路や河川等の計画的整備と適切な管理で、安全で快適な生活環境を実現する

組織の経営資源 予算 24.7億円 人員40人

県民へのメッセージ

安全で活力ある伊香地域の基盤整備を目指します

- 目標 1 琵琶湖環状線利用者の利便性を高める道路整備
- 目標 2 広域連携を促進する幹線道路の整備
- 目標 3 生活交通を確保する効果的な道路整備
- 目標 4 重要河川の洪水対策の推進
- 目標 5 土砂災害防止対策の推進
- 目標 6 事務事業の適正な執行



詳しい内容は、滋賀県のHPでご覧いただくことができます。

<http://www.pref.shiga.jp/h/ki-doboku/index.html>

行政サービス等の「値札」表示をはじめました

滋賀県では対話と共感による県政を進めていくために、行政サービス等の内容や経費(コスト)の情報を分かりやすい形でお示しします。木之本建設管理部では冬期の除雪と消雪について「値札」を表示しました。

道路の除雪等コスト 1Km 当たり 722千円

道路の消雪コスト 1Km 当たり 3,752千円

積雪量が10cm程度になれば除雪作業を開始します。

除雪延長は175.1Km、除雪車は31台です。(うち凍結防止剤散布との併用延長 78.9Km 散布車 5台)

除雪のコストは、除雪・凍結防止剤散布費用と除雪機械の減価償却費の合計です。

降雪時には散水やロードヒーティングにより消雪を行います。

消雪延長は、60箇所、38.8Kmです。

消雪のコストは電気代や点検などの消雪設備の維持管理にかかる費用と消雪設備建設費の減価償却費の合計です。

道路整備アクションプログラムの見直しを行いました

滋賀県では、平成 15 年度の作成から 5 年が経過しましたので、平成 19 年度に道路整備アクションプログラムの見直しを行いました。見直し後のアクションプログラムでは、平成 20 年度から 29 年度までの 10 年間について道路整備計画を策定しています。

道路整備アクションプログラム 2008 (改築系：道路事業)

路線名	工区名	継 続	前期		後期		評価 (ランク)
			H20 ~ H24		H25 ~ H29		
			着手	完了	着手	完了	
国道 303 号	岩熊・八田部						A
国道 303 号	音羽						B
国道 365 号	椿坂						B
川合千田線	川合・古橋						A
川合千田線	尾山						B
中河内木之本線	小原・下丹生						A
中河内木之本線	中河内・小原						B
中河内木之本線	大見						B
木之本高月線	雨森・馬上						B



国道 303 号 西浅井町 岩熊
交差点付近の道路改良



評価は、客観的評価マニュアルで実施しました。 A:重点事業、B:推進検討事業

道路整備アクションプログラム 2008 (交通安全系：歩道整備)

井口高月線 駅前の歩道整備



路線名	工区名	継 続	前期		後期		評価 (ランク)
			H20 ~ H24		H25 ~ H29		
			着手	完了	着手	完了	
国道 303 号	金居原						B
国道 303 号	岩熊						A
落川高月線	落川						A
井口高月線	高月						A
西柳野高月線	柳野						A

アクションプログラムの見直しに当たり、木之本建設管理部では、住民代表や有識者の方からご意見・ご提案をいただくために、地域ワーキングを開催しました。いただいたご意見・ご提案を踏まえ、地元とのコミュニケーションを図りながら道路整備を推進します。

地域ワーキングで確認された今後の課題

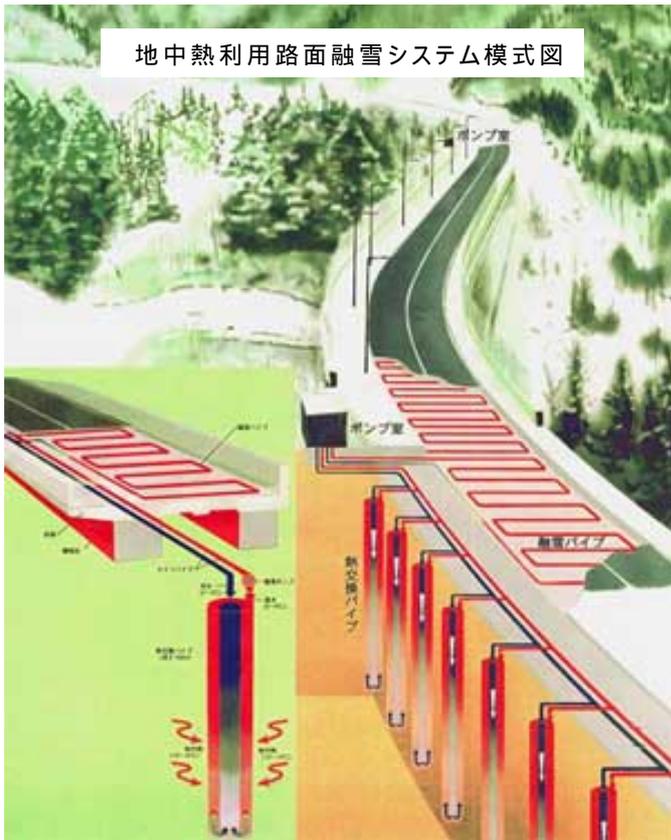
- ・東西方向の軸となる道路の整備
- ・災害危険箇所の早急な解消
- ・維持管理の充実



国道303号 金居原バイパスが開通します

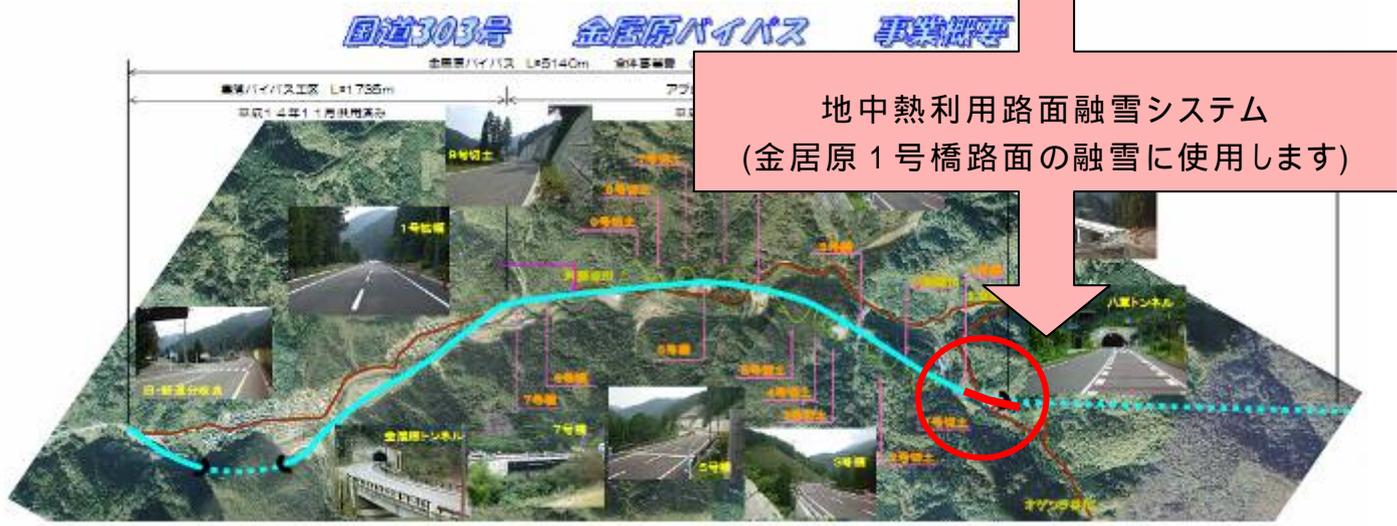
15 年の歳月と、68 億円あまりのお金をかけて整備を進めてきた延長 5.1km の大型プロジェクトが、いよいよ完成間近となりました。11月中旬に開通する予定です。

これまでは木之本町金居原から岐阜県揖斐川町坂内川上まで、車で 60 分もかかっていましたが、このバイパスが完成すると、12 分で通行できるようになります。



地中熱利用路面融雪システム模式図

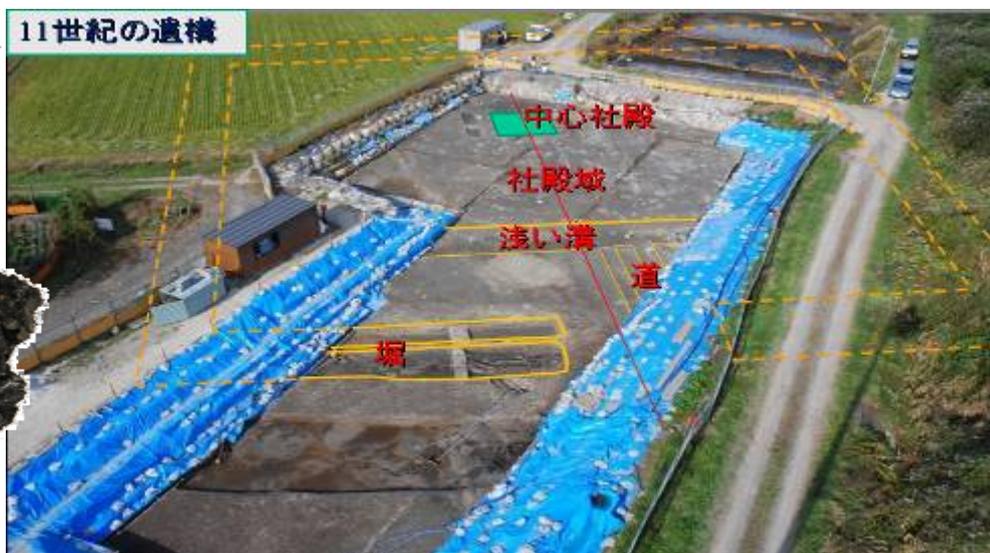
この道路は山間部の多雪地帯を通過していますので、積雪や凍結対策にも一工夫しました。県境の八草トンネルから八草大橋までの区間において、地中熱を利用して路面を暖める「地中熱利用路面融雪システム」を採用していることです。地中熱という自然エネルギーを使用することで、環境に優しく、しかも安全で、電気代の縮減にも貢献しています。



地中熱利用路面融雪システム
(金居原 1 号橋路面の融雪に使用します)

大川河川改修に伴う塩津港遺跡の発掘

現在、河川改修事業を行っている西浅井町塩津浜地先の大川の工事予定地から、平安時代後期の文化財が多数出土したことは、前回のIKAGO(いかご)通信でお伝えしましたが、出土品の中にはおにぎりやお箸など生活感あふれる品も含まれていました。

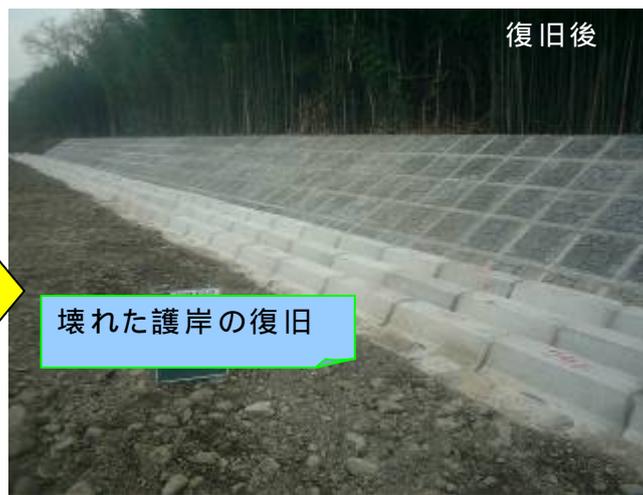
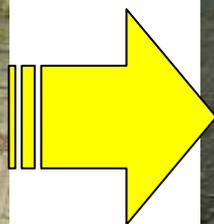


塩津港遺跡の詳細内容は下記でご覧頂くことができます。

滋賀県文化財保護センターホームページ・・・<http://www.shiga-bunkazai.jp/setumei.html>

高時川の河床低下により護岸が破損した箇所を修復しました

流水の勢いで護岸の下部が洗掘を受けて不安定になっていました。破損した護岸を修復するとともに、再び破損しないように、護床ブロックを設置しました。



編集後記

最近、全国各地で局地的な集中豪雨が多発しています。7月中旬の長浜市での集中豪雨では、約200戸の家屋で浸水被害が出ました。いつ、私たちの近くで災害が起きても不思議では無いということが、再認識されました。これから台風・大雨等の災害の危険が高まる季節に入りますので、テレビ・ラジオ等の情報にご注意下さい。そのことが、防災に対する取り組みの第1歩だと思います。

【ご意見・お問い合わせ先】 滋賀県湖北地域振興局木之本建設管理部 (旧 木之本土木事務所)

・電話 TEL : 0749-82-3881

電子メール E-mail : ha36150@pref.shiga.lg.jp

・ファックス FAX : 0749-82-2654

〒529-0426 滋賀県伊香郡木之本町黒田1234